

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	コメント	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		*床面の色分け、パーテーションやサークル状のエリアの設置等で工夫しています。 *未就園児の利用時間帯や「個別」、園在籍お子様の利用時間帯等の利用者時間帯で利用人数等を選別してのご利用を検討していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		*送迎でスタッフが抜けても人員が確保できるよう配置の工夫をしています。 *利用者数と支援者数を十分に考えシフトを検討していきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	3	カームダウンスペースは必要です。子どもによっては、テントではなくても、隅に座布団や毛布を置くだけでもスペースとして価値はあります。簡易でよいのでここにいけば、安心できるという場を作ってください	*テント等クールダウン出来るスペースの確保を検討しています。限りある空間をどのように有効活用していくかを引き続き検討して参ります。 *視覚媒体については、お子様が見てわかるものと考えて行動するものなど段階を踏んだ提示が大切です。生活空間についてはわかりやすさを最優先にして絵カードと平仮名などを活用します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0		*日々遊具や手で接触する場所に消毒を施行しています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	継続し、協働できる環境を整えてください	*経過・評価プログラム等職員間で共有出来る機会の設置については書類メインでの共有となっているので、会議形態をより設定できるようにスタッフの勤務の流れを見直していきます。 *日々の報連相は出来ているが目標設定をより意識できるようにしていきます。(支援計画書の内容の把握)
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		*お蔭様で2年目に突入できましたので、自己評価の内容を踏まえてより良い運営ができるよう業務改善を行います。 *保護者さまからのご評価を真摯に受け止めて、より一層の支援に繋げられるよう努めて参ります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	2		*評価載いた結果は真摯に受け止め業務改善に努めて参ります。また今後第三者からの客観的評価をする為に外部からの有識者による評価委員会を設けます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	3		*有識者により講評戴き、更なる改善に繋げて参ります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2		*個々には行政実施の研修などに出席できてきています。事業内研修を充実させることは直近の課題であり、次年度から定期的に実施する予定です。日々の業務とのバランスを考えつつ実施に向けて進めて参ります。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0		*新ガイドラインにも沿うよう、本人支援の5領域全てを網羅されるような個々の支援計画を作成していきます。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	ガイドラインではVineland-II適応行動尺度が提示されているが、より簡便なアセスメントツールもあるのでは是非活用していただきたい	*ガイドラインをもとに、現存のツールを更に充実して使用できるようにしていきます。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0		*療育の5領域をもとにお子様一人ひとりの今・現在に必要な目標設定を行ってまいります。その際には親御様のご意向やお子様の気持ちに寄り添いながら療育の視点に基づいた根拠ある支援計画を立ててまいります。 *Lucy教室では「児童発達支援」と「保育所等訪問支援」を両輪に本人支援及び就園支援・就学支援への移行支援を担って参ります。お子様の発達状況やご家族の意向などを確認し、地域のなかで保育・教育が受けられるよう必世に応じて保育所等を設定して参ります。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0		*引き続き計画書に沿った療育を展開していきます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		*児発管が作成した支援計画に沿い、職員の意見も取り入れたプログラム作成を目指します。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0		*職員の意見を積極的に取り入れてLucy版としてアレンジして参ります。 *今現在実施しているあそびをより充実させるとともに、新しいあそびの提供にも積極的に臨んでまいります。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	1		*お子様のニーズに応じて、現在も個別・小集団を計画書の支援内容に組み込んでいます。引き続き、支援目標に沿って個別・集団を組み合わせた療育を展開してまいります。	

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

	チェック項目	はい	いいえ	コメント	工夫している点、課題や改善すべき点など
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0		*朝礼の際に必ず確認し、書面でも適宜確認できる環境を維持しています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0		*個別記録を入力する際に口頭での共有レベルに留まっています。今後は終礼のあり方を見直し、情報共有をより充実かつ正確におこなうことができるようにまいります。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0		*実施できています。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0		*モニタリングの手段については見直しが必要な段階であり、親御様・職員の意向や分析を集約できるシステムの構築を実施します。
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2		*児発管が参画しています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	2	自立支援協議会等の参加により情報共有は必要である	*芦屋市社会福祉協議会、西宮市福祉協議会との連携は確保できています。今後も定期的な、連携確保に努めてまいります。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	現在、利用者様が相談支援事業所と契約の有無を確認し、相談支援専門員を中心に連携してください	*今年度初めて就学や就園のお子様の支援を実施します。今後は、保育所等訪問支援の特徴も活かしつつ、児童発達支援としても移行支援を丁寧に行って参ります。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	現在、利用者様が相談支援事業所と契約の有無を確認し、相談支援専門員を中心に連携してください	*保育所等訪問支援として契約訪問する機会の増加と共に就学後の小学校などへの継続支援として移行支援に繋げて参ります。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		*西児連の参加により定期的に、西宮未来センター等の情報聴取と連絡を取り合える関係構築を実施しています。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3		*保育所等訪問支援での関係構築をもとに、地域の障がい児通所支援事業所として近隣施設の機会を模索してまいります。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	3	自立支援協議会等の参加により情報共有は必要である	*今後参加を検討して参ります。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0		*親御様の意識も高く、安定して伝えあうことができています。今後はこの関係性とやりとりを維持・充実参ります。
保護者	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	1	3	保護者の負担のないようお願いします。	*個々への助言レベルで留まっています。今後はペアレントトレーニング企画を検討して参ります。
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0		*契約の際にご説明し、必要に応じて適宜ご説明させていただいています。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	1		*ご同意いただいています。今後も引き続き分かり易く丁寧な支援内容の説明を実践して参ります。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか				*実施しています。定期的な相談だけでなく、日々のご相談にも対応できるよう手段・方法も含めてより支援環境を整えて参ります。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				*3/10に第1回Lucy親子イベントを開催します。 *定期的にイベントの計画を実現化できるよう、また、親御様のご意見などいただけるようイベントについてのアンケート調査も実施していきます。

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

	チェック項目	はい	いいえ	コメント	工夫している点、課題や改善すべき点など
日々の説明責任等	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか				*即時対応を心掛けています。職員全体で対応・意識すべき事項と対応によっては役割分担を明確化し窓口を絞って対応しております。組織としての対応への認識は充分とは言えない段階なので、明確化し、より誠実かつ丁寧な対応になるよう尽力いたします。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか				*定期的な会報はできていません。今後どのように取り組んでいかなかを検討いたします。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか				*ダブルチェックの実施し、情報漏洩のないよう意識しています。また、職員のプライバシーについても利用者様同様に守秘する意識を持つようがありますので、引き続き個人情報の取り扱いには慎重に向き合いたい所存です。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか				*伝達方法を対象となるご利用者様の状況に応じて適切に選択しながら情報伝達するようにしております。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				*実施できていません。
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか				*マニュアルについては今後も手直しの必要があります。訓練については、職員のみとお子様も含めた実施を計画しています。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか				*充分とは言えません。災害備品や非常持ち出し袋などを改めて確認し、適切な設置について検討していきます。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか				*ご契約時を中心に確認させていただいています。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				*アレルギーについての対応マニュアルに沿って対応させていただきまます。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか				*実施しております。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか				*実施しております。今後も意識して支援に臨める環境を維持して参ります。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか				身体拘束について、医療・福祉がバックグラウンドのスタッフは知っているが教育系は知らない場合があるので共通理解が必要である。例外3原則を確認し、場合によっては事例検討や保護者説明が必要となる。 *ご契約時に保護者さまにご説明させていただいています。ご了承はいただけていますが、支援計画書に記載することはまだできていません。今後記載を検討して参ります。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。